

1号機 事故時運転操作手順書 (シビアアクシデント) 改訂履歴

改訂回数	改訂年月日	施行年月日	改訂内容
0	H.11-10-25	H.11-10-29	初版制定
1	H.13-1-6	H.13-1-6	この度の保安規定改定に伴い、原子炉施設の運転管理に関するマニュアル類の所管を、運転支援グループに変更する。 (V-21・B1-0-1・C12-21) 尚、改定回数については「1」として制定とする。
2	H.13-3-30	H.13-4-1	放射線線量に関わる用語の適正化
3	H.14-1-29	H.14-2-7	S I 単位併記化に伴う見直し及び誤記訂正
4	H.15-5-7	H.15-5-23	1. 誤字, 脱字等用語の変更
5	H.15-7-1	H.15-7-1	三次文書体系整備に伴い「事故時運転操作基準 (シビアアクシデント)」を「事故時運転操作手順書 (シビアアクシデント)」に名称を変更する。 (V-1F3-01-61) 1. 表紙の変更 2. ページ序-1-3「序文」部分に付則として「事故時運転操作基準 (シビアアクシデント)」を「事故時運転操作手順書 (シビアアクシデント)」と読み替える部分等の追記。 尚、過去の改定来歴を残すため改定回数「5」で新規制定とする。
6	H.16-3-29	H.16-4-16	1. 三次文書の管理要領改訂に伴う採番の変更。 2. 三次文書体系整備に伴う手順書名称の変更, 並びに所管, 付則及び表紙の「福島第一原子力発電所運転支援グループ」名の削除。

1号機 事故時運転操作手順書 (シビアアクシデント) 改訂履歴

改訂 次数	承認年月日	施行年月日	改訂 内容
7	H.17- 4-13	H.17- 4-20	1. 文書及び記録管理マニュアル改訂に伴う見直し。 (1) 表紙の制定日を削除及び改定次数様式変更。 (2) 改定来歴の改定年月日を承認年月日に変更。 2. 誤字, 脱字等 (誤記) 用語の変更見直し。 [承認] 運転評価 [審査] 運転評価 [作成] 運転評価
8	2005. 11. 30	2005. 12. 7	1. 「三次マニュアル作成・管理要領 (NQ-12-2・1F-D1-001)」の改訂に伴う見直し。 (1) 表紙スタイルの変更。 a. 店所業務取扱文書であることの表記。 b. 三次文書管理番号の変更。(V-1F3-(H2-01)・・・→NM-51-5・1F-F2・・・) c. 文書主管部の表記。(第一運転管理部 (主管部)) d. 知的財産であることの表記。(定型句) e. 文書初版施行日の表記。(制定時の施行年月日) f. 施行日を和暦→西暦表示に変更。 (2) 手順書本文各ページのヘッダー, フッターのスタイル変更。 (序文, 来歴, 改定一覧, 目次) a. ヘッダー部に文書管理番号を表記。 b. ヘッダー部, 施行日を和暦→西暦表示に変更。 c. フッター部に知的財産であることの表記。(定型句) (3) 本文記載事項の追加, 変更。 a. 総則として, 「業務範囲」「準拠法令」「責任と権限」等を追加。 b. 手順書「序文」について, 運転管理の変更を伴わない記載 (手順の変更を伴わない表現などの変更) の見直し。 (a) 「序文」に「IIはじめに」を追加, 本書の制定理由, ストラテジを使用する理由, 補足について「アクシデントマネジメントの手引き」「アクシデントマネジメントに関するテキスト」の記載文より引用, 本書の位置付け等の説明文を追加記載した。 (b) 「序文」に「III運用について」を追加, SOP使用の判断, 指示命令について「アクシデントマネジメントの手引き」の記載文より引用, 追加記載した。又, 事故時運転操作手順書 (AOP, EOP) に合わせ体系図本書に追加した。 [承認] 運転管理 [審査] 運転評価 [作成] 運転評価
9	2006. 2. 16	2006. 3. 1	1. 「三次マニュアル作成・管理要領 (NQ-12-2・1F-D1-001)」の改訂に伴う見直し。 (1) 手順書全ページのヘッダー, フッターのスタイル変更。 a. ヘッダー部に文書管理番号を表記。 b. ヘッダー部, 施行日を和暦→西暦表示に変更。 c. フッター部に知的財産であることの表記。(定型句) (2) 「改定来歴」→「改訂履歴」に名称変更。

1号機 事故時運転操作手順書(シビアアクシデント) 改訂履歴

改訂 回数	承認年月日	施行年月日	改訂 内容
			(3) 「最終改定一覧表」→「改訂履歴管理シート」に名称変更。 [承認] 運転評価 [審査] 運転評価 [作成] 運転評価
10	2007- 3-19	2007- 3-24	1. 2F-3号機で発生した保安規定違反事象(気体廃棄物処理系の除湿冷却器定例切替時に、運転員の操作ミスで発電機出力が低下した事象)に鑑み、本店より発行された指示文書に基づいて手順書のまえがきに「手順書の具体的使用方法」として反映を行った。 [承認] 運転管理 [審査] 運転評価 [作成] 運転評価
11	2008- 6-19	2008- 7- 2	1. 発電グループ及び運転評価グループの業務所掌見直しに伴う変更。 (1) マニュアル文書番号を「NM-51-5・1F-F2-007-1」から「NM-51-5・1F-F1-007-1」に変更。 (2) グループ名を「運転評価」から「発電」に変更 2. 「3. 準拠法令等」について、法令及び業務実態との整合性を図る。 3. 改訂履歴管理シートの電子化ソフト変更によるフォーマットの変更。 4. 誤字・脱字等用語の変更見直し。 [承認] 発電 [審査] 発電 [作成] 発電
12	2008-12-24	2009- 1-10	1. SI単位化に伴うMKS単位完全削除。 2. 誤字・脱字等用語の変更。 (1) 原子力災害対策実施要領 文書番号変更に伴う変更。 [承認] 発電 [審査] 発電 [作成] 発電
13	2009- 9-29	2009-10- 7	1. 準拠法令等に、法令等に基づいて作成する社内文書名の反映。 [承認] 発電 [審査] 発電 [作成] 発電
14	2010- 2- 4	2010- 2-20	1. 一次、三次マニュアルのフッター名称の変更。(知的財産 取扱注意→一般取扱注意) [承認] 発電 [審査] 発電 [作成] 発電
15	2010- 9-21	2010- 9-30	1. 運転操作手順書作成・管理要領がガイドに変更になったことから、関連するマニュアルから削除した。 2. 「原子炉災害対策実施要領」廃止に伴い、関連するマニュアルを「原子力災害対策マニュアル(二次マニュアル)」に変更。 3. 誤字・脱字等(誤記)用語の変更。 [承認] 発電(1・2号) [審査] 発電(1・2号) [作成] 発電(1・2号)

《改訂履歴管理シート》

頁	改訂 次数	頁	改訂 次数	頁	改訂 次数
目-1	14	2-2-6	16	3-3-11	14
目-2	16	2-2-7	14	3-3-12	14
序-1	15	2-2-8	16	3-3-13	14
序-2	14	2-2-9	14	3-3-14	14
序-3	14	2-2-10	16	3-3-15	15
序-4	14	2-2-11	16	3-3-16	14
序-5	14	2-2-12	16	参-1	14
序-6	14	2-2-13	16		
序-7	14	2-3-1	14		
序-8	16	2-3-2	14		
序-9	16	2-3-3	14		
序-10	16	2-3-4	14		
序-11	14	2-3-5	14		
序-12	14	2-3-6	14		
1-1	16	2-3-7	14		
1-2	16	2-3-8	14		
1-3	16	2-4-1	14		
1-4	16	2-4-2	14		
1-5	16	2-4-3	14		
1-6	16	2-4-4	14		
1-7	16	2-4-5	14		
1-8	16	2-5-1	14		
設備目次-1	16	2-5-2	16		
2-1-1	14	2-5-3	14		
2-1-2	16	2-5-4	14		
2-1-3	16	2-6-1	16		
2-1-4	16	2-6-2	16		
2-1-5	16	2-6-3	16		
2-1-6	16	2-6-4	16		
2-1-7	16	3-1	14		
2-1-8	16	3-2-1	14		
2-1-9	16	3-2-2	14		
2-1-10	16	3-2-3	14		
2-1-11	16	3-2-4	14		
2-1-12	16	3-2-5	14		
2-1-13	16	3-3-1	14		
2-1-14	16	3-3-2	14		
2-1-15	16	3-3-3	14		
2-1-16	16	3-3-4	14		
2-1-17	16	3-3-5	14		
2-2-1	14	3-3-6	14		
2-2-2	16	3-3-7	14		
2-2-3	16	3-3-8	14		
2-2-4	16	3-3-9	14		
2-2-5	14	3-3-10	14		

